

活動報告

『岩倉峡と木津川周辺散策、治水の歴史を学ぶ』を開催しました！



【池田 河川レンジャー 企画】



木津川や岩倉峡を散策しながら、治水対策や水害の歴史を学びました。集中管理センター資料室では遊水地のしくみや役割など治水対策について学びました。「避水徒民の碑」や「浸水の記録」から過去の水災害を学びました。治水対策の大切さ、水災害の怖さを知ることができました。

開催概要

- 日時：令和6年11月10日(日)
- 場所：岩倉峡、集中管理センター
- 参加者数：7名
- 実施内容：治水と水害の歴史について
旧巖倉発電所の見学及び植物観察

参加者からの声

- 過去の災害についてもっと知りたいと思った。
- 知らないことを学べてよかった。
- 遊水地が4箇所もあり、広いことにおどろいた。
- 遊水地が自分たちの住んでいる町を守ってくれていると知った。

活動のようす



活動前のミーティング



遊水地の説明のようす①



遊水地の説明のようす②



平井神社の避水徒民碑見学



淀川遡航終点の碑での説明



鍵屋の辻での浸水記録の説明



植物の観察のようす



巖倉発電所跡での説明



巖倉発電所跡見学のようす